

樹脂製浸透トレンチ

PT-box 185



マンション外構に最適な
雨水流出抑制施設のご提案

軽量・コンパクト

なのに

雨水の一時貯留が◎

なので

狭小地での施工が◎

PT-box 185

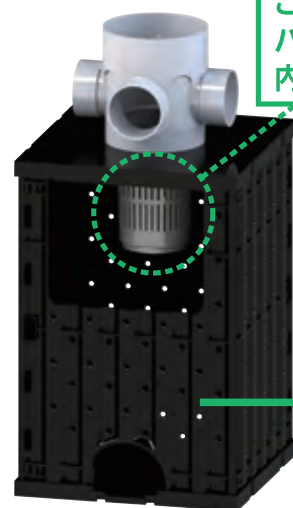
碎石不要のコンパクト設計
設置スペースが限られる狭小地に最適



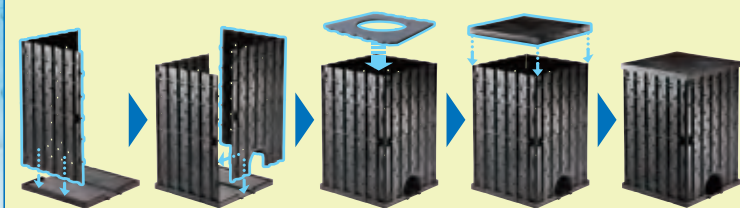
単独で

浸透マスとして

ごみ取り用
バスケットが
内蔵可能



組立て手順



複数で

浸透トレンチとして

PM-box(上)

透水シート(別売)

連結口により槽内の維持管理も可能に!!

耐荷重性

土被り50cmで
T-8仕様

※点検口として塩ビ製ふたを使用
した場合はT-2となります。
※点検口をT-8仕様とする場合は、
防護ふたをご使用ください。

空隙率

碎石使用時より
施設の一時貯留量を**約3倍**に

コンパクトボディながら最大級^{※1}の貯留浸透能力を確保

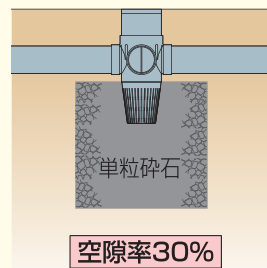
※1 当社比

浸透部に樹脂製ボックスを採用しているため、94%
の高い空隙率を確保。従来より多くの雨水を一時的
に貯めることができます。

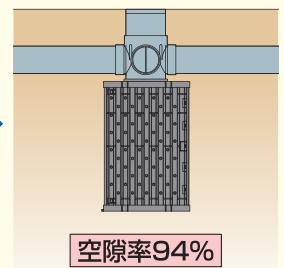
浸透施設	施設幅 (mm)	水頭 (mm)	単位浸透量 ^{※2} (m ³ /h・個)	単位貯留量 (m ³ /h・個)
PT-box	500×500	750	0.539	0.176
碎石浸透マス	500×500	750	0.539	0.060

※2 飽和透水係数 Ko=0.126m/h(微細砂)を使用

碎石浸透マス(従来品)の場合



PT-boxの場合



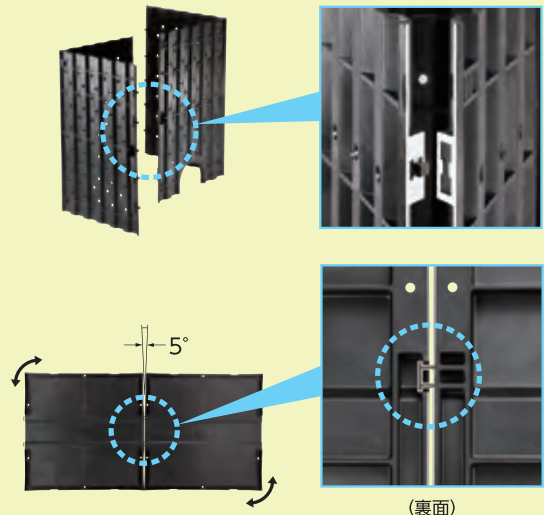
マスから槽内の維持管理も可能に!!

雨水槽支管(上部)

施工も簡単

側板はスライドするだけで
組立て可能。

ボックス同士は底板を
置くだけで連結。
5°までの湾曲に追従。



管理も簡単

洗浄ノズルでも、
自走式カメラでも
維持管理が容易。

洗浄ノズル

推奨寸法：径40×長さ60(mm)

自走式カメラ

推奨寸法：L350×W100×H75(mm)

製品仕様

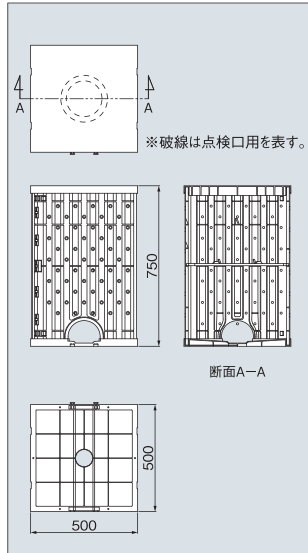
PT-box 185

構成部材

天板(孔なし)	1
L型側板	2
底板	1
中間板	1

構成部材(点検口用)

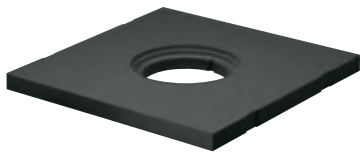
天板(孔あり)	1
L型側板	2
底板	1
中間板	1



略号	PT-box 185
寸法(mm)	L500 × W500 × H750
荷重性能	T-8 (T-2※) ※点検口として塩ビ製ふたを使用した場合
最小土被り(m)	0.5
最大土被り(m)	1.0
空隙率(%)	94

構成部材

天板(孔あり)φ150,φ200



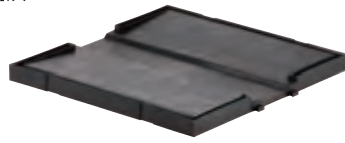
中間板



天板(孔なし)



底板



品名	コード	価格	梱包	梱包明細				
				天板(孔あり)φ150	天板(孔あり)φ200	天板(孔なし)	中間板	底板
天底(孔あり)φ150セット	5 269852-	-	1	○			○	○
天底(孔あり)φ200セット	5 269853-		1		○		○	○
天底(孔なし)セット	5 269854-		1			○		○

PM/PT-box(上) 150・200

PM90Y・本体(プラグ2個付)

塩ビ製(100-150・100-200
150-200・200-200)



バスケット

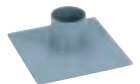
ポリエチレン製(150・200)



略号・サイズ	コード	価格	梱包
PM/PT-box(上) 100-150	5 269640-	-	1
PM/PT-box(上) 100-200	5 269641-		1
PM/PT-box(上) 150-200	5 269642-	-	1
PM/PT-box(上) 200-200	5 269643-		1

関連部材

雨水槽支管(上部)



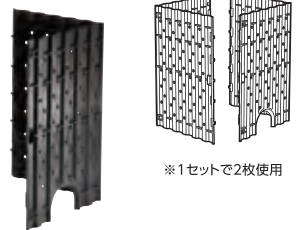
略号・サイズ	コード	価格	梱包
US-B 100セット	5 135093-	-	1
US-B 150セット	5 135094-		1

ポリエステル長繊維不織布 透水シート4mm厚



サイズ	コード	価格	梱包
1m × 50m	5 298526-	-	1
2m × 50m	5 136112-		1

L型側板



※1セットで2枚使用

品名	コード	価格	梱包
L型側板	5 269856-	-	1



注意事項

◆設計上のご注意

- ・本製品の適用範囲内にて、適切な設計を行ってください。
- ・敷地内設置専用です。道路下に使用しないでください。

◆輸送・保管上のご注意

- ・高所からの落下、投げつけなどによる過度の衝撃を加えないでください。
- ・屋内で保管してください。やむをえず屋外に保管する場合は、直射日光を避け、熱気のももらない方法によって保管を行ってください。

◆施工上のご注意

- ・ご使用の際には、製品の強度に影響を及ぼすような傷、割れ、変形などの異常がないことをご確認ください。異常が見つかった場合には、使用を取り止めてください。
- ・別途透水シートをご用意ください。
- ・貯留材の組立ては、施工手順に従って正しく行ってください。
- ・製品の嵌合面に付着した土砂などの異物は十分にふき取ってから接合してください。
- ・工具類を使用する際の取扱いは行わないでください。傷・割れ・変形の原因となります。
- ・流出入管の施工は、点検口を使用して接続してください。側板に孔を開けて配管しないでください。
- ・重機を使用する際の締固めや、埋設後の衝撃集中荷重(例：重機の方向転換・クランプ等)は行わないでください。製品破損の原因となります。
- ・接着剤は、必ず清掃した管とマス受口の両面に薄く均一に塗布し、塗布後は速やかに接合してください。
- ・接着は所定の時間挿入力を保持し、接合後は、はみ出した接着剤をふき取ってください。
- ・アセトン、シンナー、クレオソート、殺虫剤、白あり駆除剤等、各製品の材質に悪影響を及ぼす物質を吹き付けたり、塗布しないでください。
- ・天板を嵌め込む際には「指詰め」にご注意ください。
- ・中間板を設置する際は、必ず中間板と底板のラインの向きを合わせて確実に設置してください。

◆使用上のご注意

- ・浸透能力を維持するために定期的に清掃してください。



アロン化成株式会社

管材事業部

管材企画グループ 〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-6 住友不動産日比谷ビル
TEL(03)3502-1449 FAX(03)3502-1452

東京支店 TEL(03)3502-1488 FAX(186045)750-1602 広島支店 TEL(082)245-7100 FAX(082)245-7106
大阪支店 TEL(06)6448-5125 FAX(06)6448-5193 札幌営業所 TEL(011)709-6011 FAX(011)709-6014
名古屋支店 TEL(052)203-0378 FAX(052)231-2918 北陸営業所 TEL(0766)44-1565 FAX(0766)44-1598
福岡支店 TEL(092)741-1412 FAX(092)712-2594 四国営業所 TEL(0877)46-5201 FAX(0877)46-5202
仙台支店 TEL(022)291-5477 FAX(022)291-5479

お問い合わせは



コード番号が8ケタになっています。

2010年1月より、今までのコード番号に管理コードが追加され、コード番号が8ケタになっています。

No.115070 22.03.XX.KW-1